

胃腸の検査について

「がんの早期発見のために



学
本
福
「おなかが張
る」「便通が
快調でない」

あるいは「明

確な症状とは言えないが、違和感
がある」医療機関を訪れる方の
感覚はさまざまです。症状だけか
ら病気を特定することは難しいの
で、原因を調べる検査を行います。
症状があると「悪い病気ではない
か」と心配される方は多く、同時に
「検査して病気がみつかるのは
怖い」という、検査に消極的にな
る気持がうまれることもあるでし

ょう。しかし胃や腸のがんは、定期的に、あるいは症状が軽いうち
に検査をして早く発見されれば、
負担の小さな治療で「治る」場合
が多いのです。正確な診断ができ
れば、適切な治療が可能になります。
がんは全く無症状の
ものから、強い痛みをと
もなうものまでさまざま
ですが、どんながんも
「早期」の時期があります。
その段階で見つける
ために、定期的なチェック
検査が大切です。

新百合山手福本内科
044-955-8877